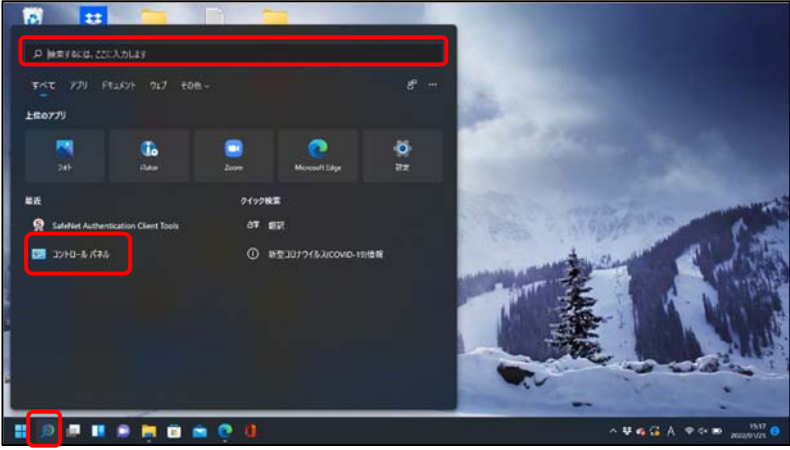
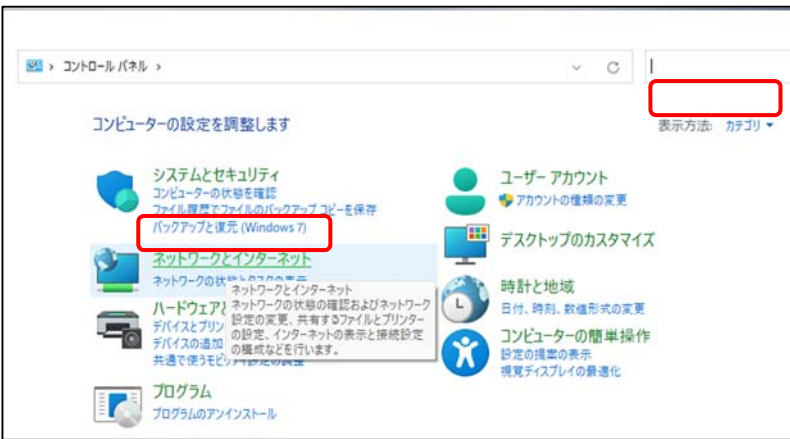

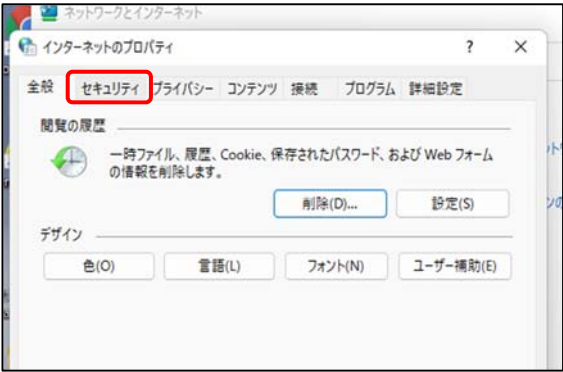
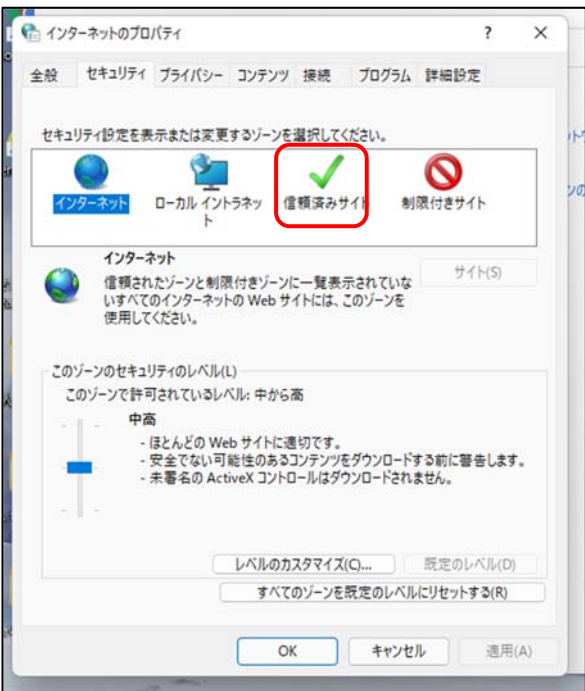
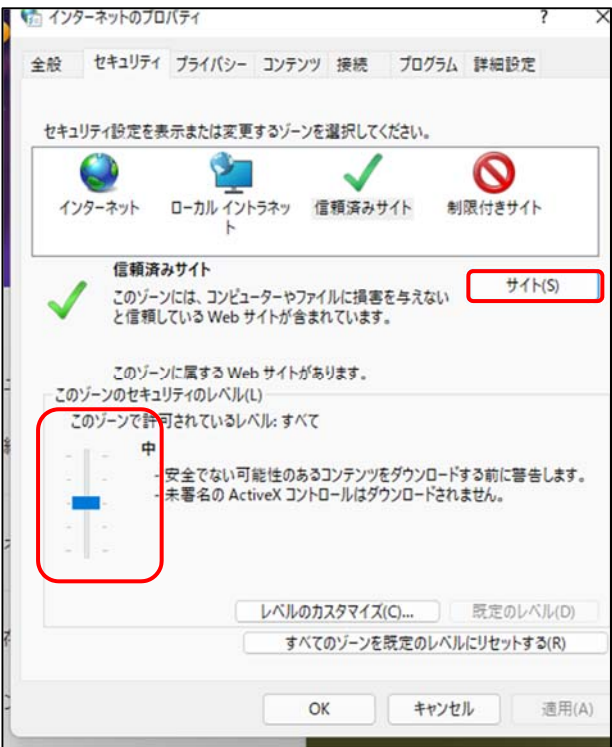
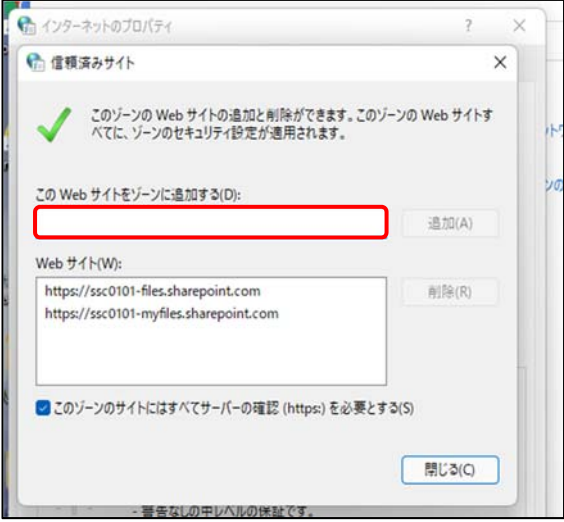
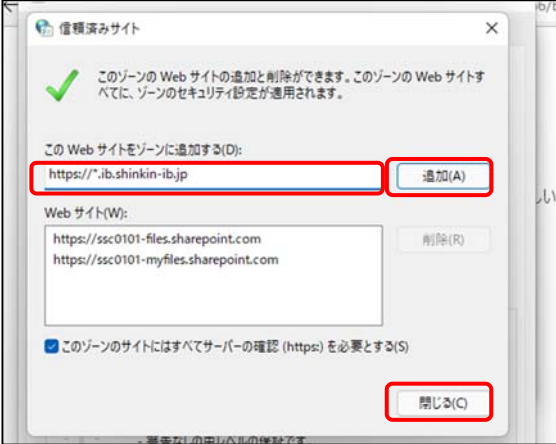
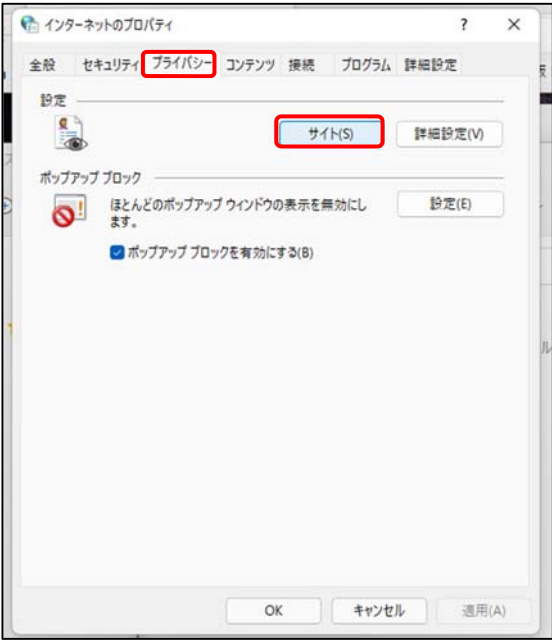


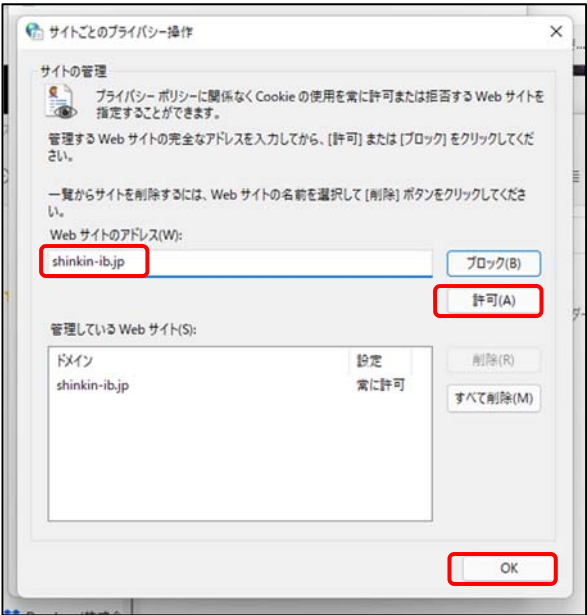
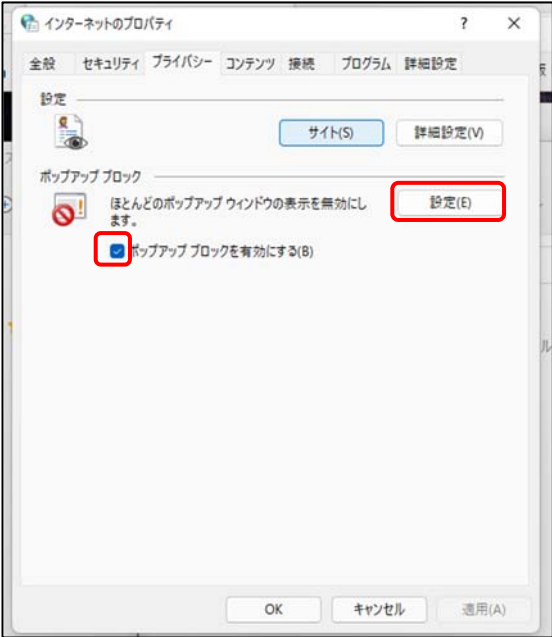
【Microsoft Edge (IE モード) における電子証明書の取得方法】

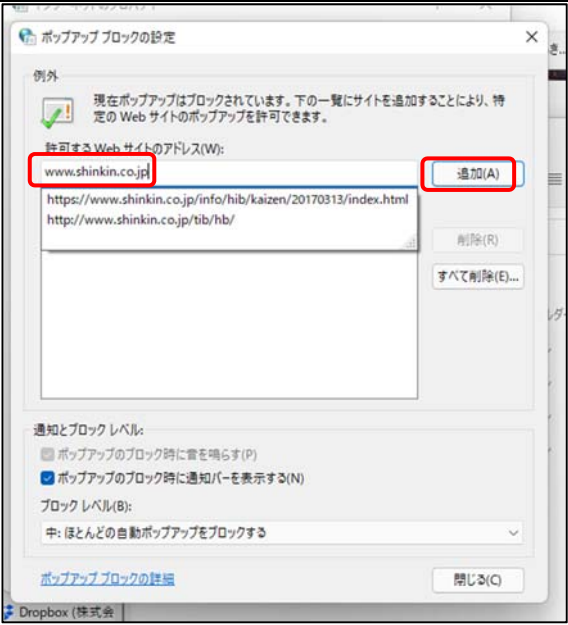
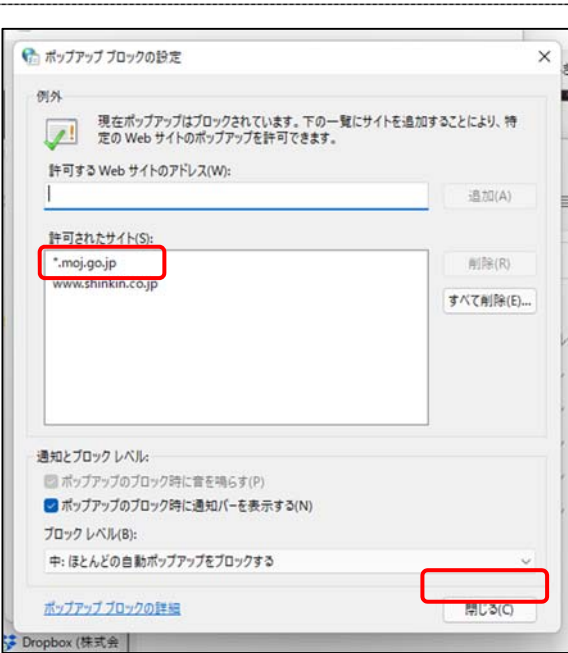
画面	操作
	<p>1. スタートボタン横にある検索ボックスを選び、「コントロールパネル」を開いてください。表示されていない場合は検索して確認ください。</p>
	<p>2. 表示方法から「カテゴリ」を選択後、「ネットワークとインターネット」を選択してください。</p>
	<p>3. 「インターネットオプション」を選択してください。</p>

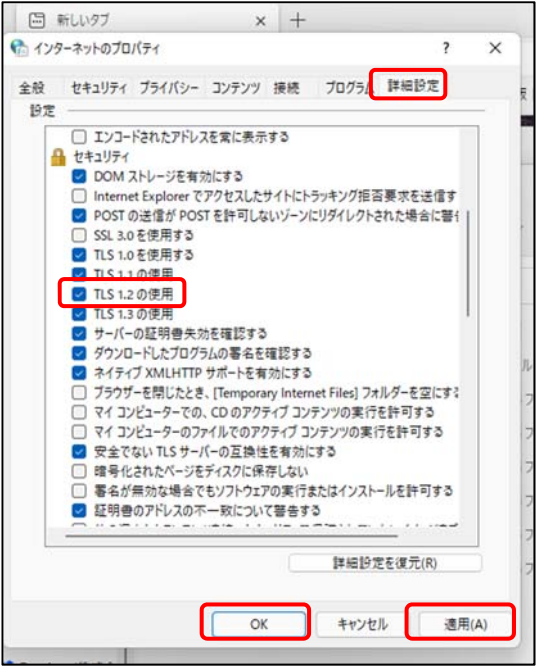
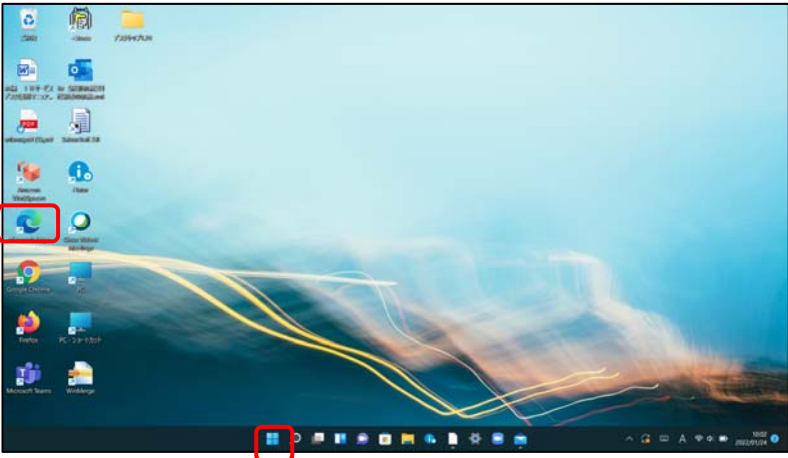
画面	操作
 <p>The screenshot shows the 'インターネットのプロパティ' (Internet Options) dialog box with the 'セキュリティ' (Security) tab selected and highlighted by a red box. The '閲覧の履歴' (Feeds) section is visible, along with buttons for '削除(D)...' and '設定(S)'. The 'デザイン' (Design) section shows buttons for '色(O)', '言語(L)', 'フォント(N)', and 'ユーザー補助(E)'.</p>	<p>4. 「インターネットのプロパティ」から、「セキュリティ」タブを選択してください。</p>
 <p>The screenshot shows the 'インターネットのプロパティ' (Internet Options) dialog box with the 'セキュリティ' (Security) tab selected. The 'インターネット' (Internet) zone is selected, and the '信頼済みサイト' (Trusted Sites) option is highlighted with a red box and a green checkmark. Below, the security level for the Internet zone is set to '中高' (Medium-High), with a slider and descriptive text. Buttons for 'レベルのカスタマイズ(C)...', '既定のレベル(D)', and 'すべてのゾーンを既定のレベルにリセットする(R)' are visible.</p>	<p>5. 「信頼済みサイト」を選択してください。</p>

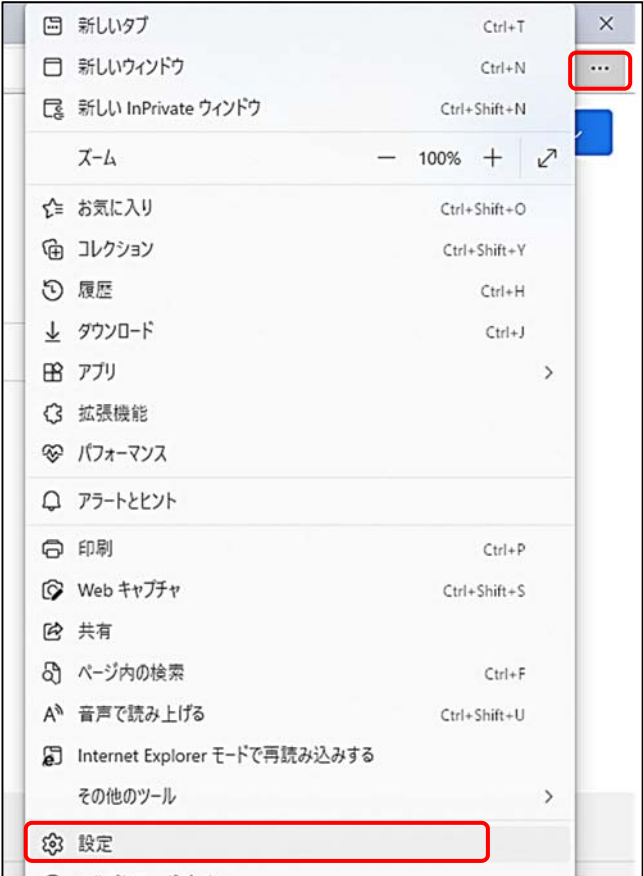

画面	操作
 <p>インターネットのプロパティ</p> <p>全般 セキュリティ プライバシー コンテンツ 接続 プログラム 詳細設定</p> <p>セキュリティ設定を表示または変更するゾーンを選択してください。</p> <p>インターネット ローカル イントラネット 信頼済みサイト 制限付きサイト</p> <p>信頼済みサイト</p> <p>このゾーンには、コンピューターやファイルに損害を与えないと信頼している Web サイトが含まれています。 サイト(S)</p> <p>このゾーンに属する Web サイトがあります。</p> <p>このゾーンのセキュリティのレベル(L)</p> <p>このゾーンで許可されているレベル: すべて</p> <p>中</p> <p>- 安全でない可能性のあるコンテンツをダウンロードする前に警告します。 - 未署名の ActiveX コントロールはダウンロードされません。</p> <p>レベルのカスタマイズ(C)... 既定のレベル(D)</p> <p>すべてのゾーンを既定のレベルにリセットする(R)</p> <p>OK キャンセル 適用(A)</p>	<p>6. 信頼済みサイトのゾーンのセキュリティレベルを「中」に設定後、「サイト」を選択してください。</p> <p>※セキュリティレベルが、「カスタム」となっている場合は、「レベルのカスタマイズ」を選択し、「セキュリティ設定 - 信頼されたゾーン」画面を表示してください。「ActiveX コントロールとプラグイン」の「ActiveX コントロールとプラグインの実行」が「有効にする」になっていることを確認してください。</p>
 <p>インターネットのプロパティ</p> <p>信頼済みサイト</p> <p>このゾーンの Web サイトの追加と削除ができます。このゾーンの Web サイトすべてに、ゾーンのセキュリティ設定が適用されます。</p> <p>この Web サイトをゾーンに追加する(D):</p> <p>追加(A)</p> <p>Web サイト(W):</p> <p>https://ssc0101-files.sharepoint.com https://ssc0101-myfiles.sharepoint.com</p> <p>削除(R)</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> このゾーンのサイトにはすべてサーバーの確認 (https) を必要とする(S)</p> <p>閉じる(C)</p> <p>- 警告なしの中レベルの保護です。</p>	<p>7. 「この Web サイトをゾーンに追加する」の入力欄に、下記 URL を入力してください。</p> <p>「https://*.shinkin-ib.jp」</p>




画面	操作
	<p>8. 「追加」を選択し、「閉じる」を選択してください。</p>
	<p>9. 「プライバシー」タブの「サイト」を選択してください。</p>

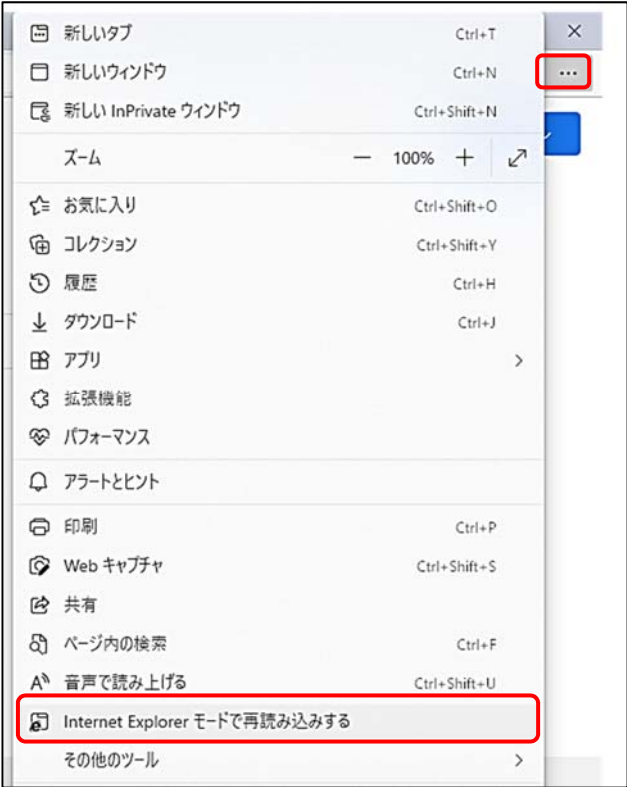
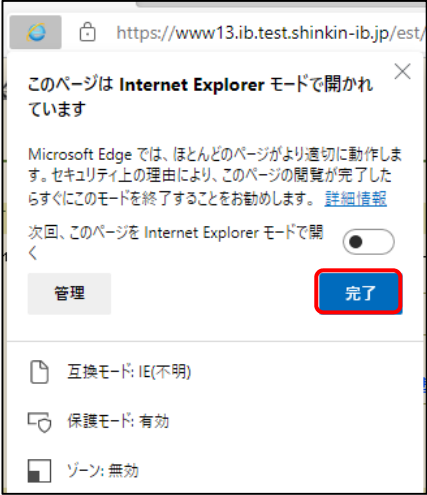
画面	操作
 <p>「shinkin-ib.jp」</p> <p>「dentrans.ne.jp」</p>	<p>10.「Web サイトのアドレス」の入力欄に、下記 URL を入力します。（半角）</p> <p>法人インターネットバンキングサービスをご利用の場合 「shinkin-ib.jp」</p> <p>しんきん電子記録債権サービスをご利用の場合 「dentrans.ne.jp」</p> <p>「許可」を選択後、「OK」を押下してください。</p>
	<p>11.「プライバシー」タブの「ポップアップブロックを有効にする」が有効（チェックあり）であることを確認、「設定」を選択してください。</p>

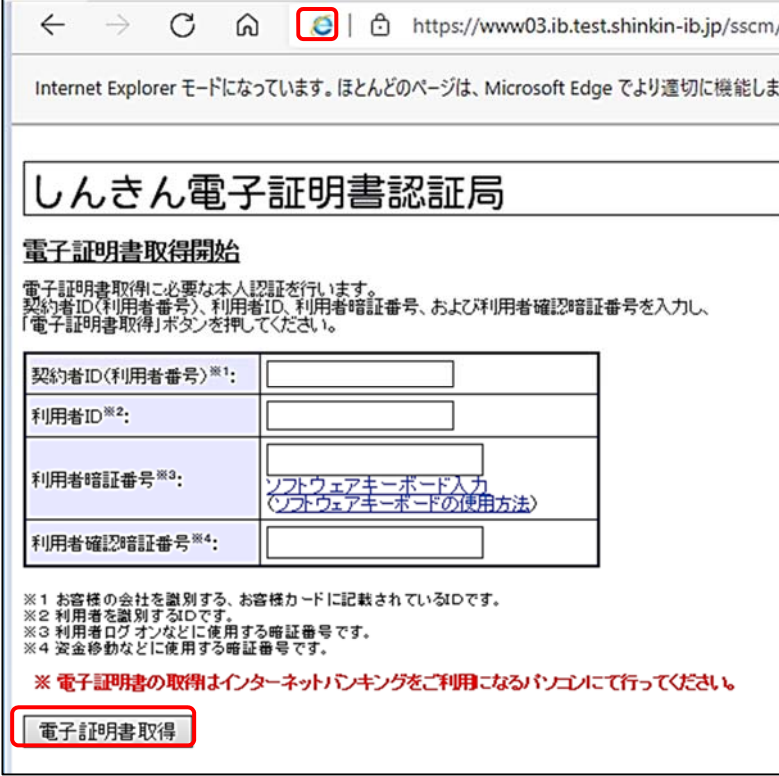




画面	操作
	<p>12. 「許可する Web サイトのアドレス」の入力欄に下記 URL を入力します。</p> <p>「www.shinkin.co.jp」</p> <p>「追加」を選択してください。</p>
	<p>13. 「許可されたサイト」に「www.shinkin.co.jp」が登録されたことを確認し、「閉じる」を選択してください。</p>


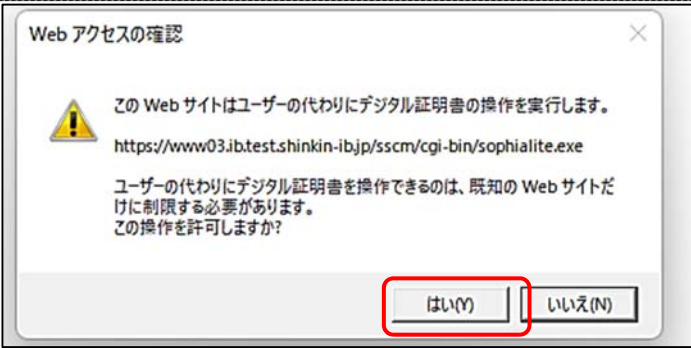


画面	操作
	<p>14.「詳細設定」タブを選択してください。 「TLS1.2 の使用」にチェックを入れます。「適用」を選択し、「OK」を選択してください。</p>
	<p>15.ホームやアプリ一覧から、ブラウザー Microsoft Edge を起動してください。</p>

画面	操作
 <p>A screenshot of the Microsoft Edge application menu. The menu items include: 新しいタブ (Ctrl+T), 新しいウィンドウ (Ctrl+N), 新しい InPrivate ウィンドウ (Ctrl+Shift+N), スーム (Zoom: 100%), お気に入り (Ctrl+Shift+O), コレクション (Ctrl+Shift+Y), 履歴 (Ctrl+H), ダウンロード (Ctrl+J), アプリ, 拡張機能, パフォーマンス, アラートとヒント, 印刷 (Ctrl+P), Web キャプチャ (Ctrl+Shift+S), 共有, ページ内の検索 (Ctrl+F), 音声で読み上げる (Ctrl+Shift+U), Internet Explorer モードで再読み込みする, and その他のツール. The '設定' (Settings) option at the bottom is highlighted with a red box. A red box also highlights the three-dot menu icon in the top right corner of the menu.</p>	<p>16. ブラウザー-Microsoft Edge にて、ご利用の信用金庫の HP を開いてください。</p> <p>17. 右上の「…」を選択し、メニューから「設定」を選択してください。</p>
 <p>A screenshot of the Microsoft Edge Settings page. The browser tab is titled '設定' (Settings). The address bar shows 'edge://settings/profiles'. The left sidebar contains a list of settings categories: プロファイル, プライバシー、検索、サービス, 外観, [スタート]、[ホーム]、および [新規] タブ, 共有、コピーして貼り付け, Cookie とサイトのアクセス許可, and 既定のブラウザー. The '既定のブラウザー' option is highlighted with a red box. The main content area shows a profile card with a person's photo and a 'サインインしてデータを同期 & データメント' button.</p>	<p>18. 「設定」のタブが新しく表示されます。「既定のブラウザー」を選択してください。</p>

画面	操作
 <p>既定のブラウザー</p> <p>Microsoft Edge を既定のブラウザーにする 既定に設定する</p> <p>Internet Explorer の互換性</p> <p>Internet Explorer に Microsoft Edge でサイトを開かせる 互換性のないサイトのみ</p> <p>Internet Explorer モードでサイトの再読み込みを許可 既定</p> <p>Microsoft Edge でブラウスするときに、互換性を確保するために Internet Explorer が必要な場合は、Internet Explorer モードで再度読み込むことを選択できます。</p> <p>Internet Explorer モード ページ</p> <p>これらのページは、ページ追加日から 30 日間 Internet Explorer モードで開きます。Internet Explorer モードの一覧に追加されているページがまだあ...</p>	<p>19. 「Internet Explorer モードでサイトの再読み込みを許可」にて、「許可」を選択してください。</p>
 <p>既定のブラウザー</p> <p>Microsoft Edge を既定のブラウザーにする 既定に設定する</p> <p>Internet Explorer の互換性</p> <p>Internet Explorer に Microsoft Edge でサイトを開かせる 互換性のないサイトのみ</p> <p>Internet Explorer モードでサイトの再読み込みを許可 許可</p> <p>Microsoft Edge でブラウスするときに、互換性を確保するために Internet Explorer が必要な場合は、Internet Explorer モードで再度読み込むことを選択できます。</p> <p>この設定の変更を有効にするには、ブラウザを再起動してください 再起動</p> <p>Internet Explorer モード ページ 追加</p> <p>これらのページは、ページ追加日から 30 日間 Internet Explorer モードで開きます。Internet Explorer モードの一覧に追加されているページがまだありません。</p>	<p>20. 「再起動」を選択し、ブラウザを再起動してください。</p>
 <p>既定</p> <p>設定</p> <p>既定の検索</p> <p>プロファイル</p> <p>プライバシー、検索、サービス</p> <p>外観</p> <p>(スタート)、(ホーム)、および(新規) タブ</p> <p>共有、コピーして貼り付け</p> <p>Cookie とサイトのアクセス許可</p> <p>既定のブラウザー</p> <p>ダウンロード</p> <p>ファミリー セーフティ</p> <p>Edge ヘルプ</p> <p>既定のブラウザー</p> <p>Microsoft Edge を既定のブラウザーにする</p> <p>Internet Explorer の互換性</p> <p>Internet Explorer に Microsoft Edge でサイトを開かせる 互換性のないサイトのみ</p> <p>Internet Explorer でブラウスするときに、Microsoft Edge でサイトを自動的に開くように選択できます。</p> <p>Internet Explorer モードでサイトの再読み込みを許可 許可</p> <p>Microsoft Edge でブラウスするときに、互換性を確保するために Internet Explorer が必要な場合は、Internet Explorer モードで再度読み込むことを選択できます。</p>	<p>21. 「既定のブラウザー」が開かれている「設定」のタブを閉じてください。</p>

画面	操作
	<p>22. ご利用の信用金庫の HP 画面を表示してください。</p> <p>23. ブラウザー右上の「…」を選択し、メニュー内の「Internet Explorer モードで再読み込みする」を選択してください。</p>
	<p>24. ポップアップ画面にて「このページは Internet Explorer モードで開かれています」が表示されたら、「完了」を選択してください。</p>

画面	操作								
 <p>← → ↻ 🏠  📄 https://www03.ib.test.shinkin-ib.jp/sscm/</p> <p>Internet Explorer モードになっています。ほとんどのページは、Microsoft Edge でより適切に機能しま</p> <h2>しんきん電子証明書認証局</h2> <h3>電子証明書取得開始</h3> <p>電子証明書取得に必要な本人認証を行います。 契約者ID(利用者番号)、利用者ID、利用者暗証番号、および利用者確認暗証番号を入力し、「電子証明書取得」ボタンを押してください。</p> <table border="1"> <tr> <td>契約者ID(利用者番号)※1:</td> <td><input type="text"/></td> </tr> <tr> <td>利用者ID※2:</td> <td><input type="text"/></td> </tr> <tr> <td>利用者暗証番号※3:</td> <td><input type="text"/> <small>ソフトウェアキーボード入力 (ソフトウェアキーボードの使用方法)</small></td> </tr> <tr> <td>利用者確認暗証番号※4:</td> <td><input type="text"/></td> </tr> </table> <p>※1 お客様の会社を識別する、お客様カードに記載されているIDです。 ※2 利用者を識別するIDです。 ※3 利用者ログインなどに使用する暗証番号です。 ※4 資金移動などに使用する暗証番号です。</p> <p>※ 電子証明書の取得はインターネットバンキングをご利用になるパソコンにて行ってください</p> <p>電子証明書取得</p>	契約者ID(利用者番号)※1:	<input type="text"/>	利用者ID※2:	<input type="text"/>	利用者暗証番号※3:	<input type="text"/> <small>ソフトウェアキーボード入力 (ソフトウェアキーボードの使用方法)</small>	利用者確認暗証番号※4:	<input type="text"/>	<p>25. 信用金庫のホームページから、インターネットバンキングの「電子証明書取得」を選択してください。</p> <p>26. 「電子証明書取得開始」画面が、ブラウザMicrosoft Edge (IEモード) にて表示されていることを確認 (アドレスバーの左に Internet Explorer のアイコン「」が表示) してください。</p> <p>27. 契約者 ID / 利用者 ID / 利用者暗証番号 / 利用者確認暗証番号を入力した上で「電子証明書取得」を選択してください。</p> <p>※「専用 USB に保存する」を選択した場合は、「パソコンに保存する」を選択した場合と同様の画面遷移になります。</p>
契約者ID(利用者番号)※1:	<input type="text"/>								
利用者ID※2:	<input type="text"/>								
利用者暗証番号※3:	<input type="text"/> <small>ソフトウェアキーボード入力 (ソフトウェアキーボードの使用方法)</small>								
利用者確認暗証番号※4:	<input type="text"/>								
 <p>Web アクセスの確認</p> <p> この Web サイトはユーザーの代わりにデジタル証明書の操作を実行します。 https://www03.ib.test.shinkin-ib.jp/sscm/cgi-bin/sophialite.exe</p> <p>ユーザーの代わりにデジタル証明書を操作できるのは、既知の Web サイトだけに制限する必要があります。 この操作を許可しますか?</p> <p>はい(Y) いいえ(N)</p>	<p>28. 「Web アクセスの確認」画面の「はい」を選択してください。</p>								

画面	操作
 <p>新しいRSA 交換キーを作成します</p> <p>アプリケーションは保護されたアイテムを作成しています。</p> <p>CryptoAPI 秘密キー</p> <p>セキュリティレベル - 中 セキュリティレベルの設定(S)...</p> <p>OK キャンセル 詳細(D)...</p>	<p>29. 「新しいRSA 交換キーを作成します」の「OK」を選択してください。</p>
 <p>Web アクセスの確認</p> <p> この Web サイトはユーザーの代わりにデジタル証明書の操作を実行します。 https://www03.ib.test.shinkin-ib.jp/sscm/cgi-bin/sophialite.exe</p> <p>ユーザーの代わりにデジタル証明書を操作できるのは、既知の Web サイトだけに制限する必要があります。 この操作を許可しますか?</p> <p>はい(Y) いいえ(N)</p>	<p>30. 「Web アクセスの確認画面」の「はい」を選択してください。</p>
 <p>しんきん電子証明書認証局</p> <p>電子証明書のインストールが完了しました</p> <p>ご使用のパソコンへ電子証明書がインストールされました。 ログインを行う場合は、この電子証明書を使用してログインしてください。</p> <p>電子証明書情報</p> <p>Country = JP Organization = The Shinkin Banks Information System Center Co.,Ltd. Organizational Unit = Shinkin Internet Banking Intermediate CA - TEST Organizational Unit = IssuedCount - 003 Common Name = 2020051508 user007 6666</p> <p>シリアル番号 = 13d19c6c43e439a2770ccbb7898ac592</p> <p>※この電子証明書がインストールされたパソコン以外ではログインできません。 ※電子証明書の有効期間は1年です。</p> <p>このウィンドウを閉じる</p>	<p>31. 左図のような画面が表示されれば、電子証明書取得が完了しました。</p> <p>32. 「このウィンドウを閉じる」を選択してください。</p>